

2017.12.23 SAT 15:00-29:00

ゲンロン友の会
第8期総会&
大忘年会
プログラム

国難突破総会

観光から刊行へ

地獄



ごあいさつ

第8期総会にお越しいただき、ありがとうございます。総会も今回で7回目となりました。総会の回数が会期よりひとつ少ないのは、社内の混乱のため総会を開催できなかった年があったからです。そう、この8年じつにいろいろなことがありました……(遠い目)。

とはいえ、そのような困難を乗り越え、いまはゲンロンも快調。今年はゲンロンにとって飛躍の年になりました。『ゲンロン0』の発売と受賞だけでなく、スクールの新しい挑戦、ボルボさんとのコラボレーションのスタート、そして独自放送プラットフォームの開発など、新しいプロジェクトがいくつも動きだし、社員数も順調に増えています。これも、危機の時期にも見放さないでいただけた、友の会のみなさんのおかげです。この場を借りて、厚くお礼申し上げます。

さて、そんなこんなで弊社は困難を突破したわけですが、あらためて周囲を見回してみると、今年はまさに「国難」の年で、ぼくたちの国はいまだ困難のただなかにいます。隣国からはいつミサイルが飛んでくるかわかりませんし、国内政治は悲劇を通り越して喜劇的です。そしてさらに悲惨なのは、そんな困難自体がもはや乾いた笑いの対象にしかならず、だれも出口を探そうとしていないこと。かわりに世間を支配しているのは忘却です。わずか2ヶ月前の衆院選のことすら、ほとんどのひとが忘れていて。「国難突破選挙」という首相の命名を、みなさん覚えているでしょうか？ 地獄とは記憶の欠如のことだと述べたヨーロッパの思想家がいましたが、まさにぼくたちはその意味で地獄のなかにいます。そしてさらに地獄感の高いことに、ぼく自身、その思想家の名前を忘れていて……。

いずれにせよ、いまは世も末です。というわけで、今年の総会は「国難」あるいは「地獄」をテーマに設定することにしました。プログラム冒頭に加藤典洋、樫木野衣両氏のインタビューは、政治と哲学、あるいは災害と芸術の両側面から、ぼくたちを取り巻く「国難」の諸相を明らかにしてくれることと思います。続くパフォーマンスを担当する磯村暖氏は、第2期新芸術校の最優秀賞受賞者で、先日ワタリウムで難民をテーマにした個展を開き注目を集めたばかり。今日はどんな地獄を見せてくれるのでしょうか。ほかにも多彩なプログラムで、地獄の時代を乗り切るためのヒントをご提供します。たぶん……。

それでは、午後3時から深夜5時まで14時間の長丁場、存分にお楽しみください。トークショーは明け方までひっきりなしに続きます。トークをはしごするのもよし、第3会場でまったりと飲み続けるのもよし。今年は悪名高い例の麻雀卓(意味がわからないひとはググってください)も開放しています。夜が更けるにつれ、地獄感はどんどん増していくことでしょう。

地獄によくこそ！

友の会総会とは

ゲンロンが各会期に1回のペースで開催している謝恩イベント。第1期総会は「そうかん!」と題され、2011年2月に恵比寿で開催。入江悠監督によるカルト映画『AZM48 the movie ビギンズナイト』の上映会、映画にも友情出演した堀江貴文、村上隆、茂木健一郎などがゲストとして登壇するトークショー、ミニライブやDJタイムなど強力コンテンツが目白押しで、熱狂的な盛り上がりを見せた。第2期総会は「コンテクチュアズの過去、現在、未来」と題され、2012年1月に代官山で開催。『日本2.0』の構想発表、のち批評再生塾につながる実験企画「ゲンロンファクトリー」の受講者募集などのほか、意外な恋愛模様も……。ここまでは順調だったのだが、それ以降ゲンロンは長い迷走に、第3期はカフェ開店準備や『日本2.0』の編集、福島第一原発観光地化計画の準備に追われ、総会開催なしのテララク。そのような無計画な運営が問題視され、

2013年後半から一連の経営改革、いわゆる「研ぎ澄まし」が遂行された。そして第4期はカフェ開店1周年に合わせ、「そして研ぎ澄ましの彼方へ……」と題し、2014年2月に開催。チェルノブイリ取材中の珍事件をまとめた『19862011:ドバイ編』の上映や、阿部和重と東浩紀による久々の対談、fhánaによるミニライブなど魅力的なプログラムが矢継ぎ早に展開され、ゲンロンの復活を印象づけた。第5期は、「強いつながら:デモだ、豚だ、そしてドストエフスキーだ」のタイトルで2014年12月に開催。ここから年末開催が定番化。野間易通、尹雄大を招いた緊迫のディスカッションや、サエボーグ+カオスによるアートパフォーマンス、いわゆる「思想地図三賢人」(福嶋亮大・濱野智史・黒瀬陽平)が集結した深夜トークまで、ゲンロンの活動の幅を体現する充実のプログラムで好評を博した。第6期はカオス・ラウンジと共同運営する「五反田アト

リエ」のオープンを記念し、「五反田ゲンロン化計画」の名で開催。最大の変化はカフェとアトリエの2会場制導入。イベント過多で会員同士の交流が持てないという声に応え、一方ではイベント、他方ではレクリエーションなど違ったテイストの催しを展開し、総会でも屈指の好評を博した。ともに創設されたばかりの新芸術校と批評再生塾受講生による麻雀王座決定戦では、下馬評を覆し新芸術校が見事優勝。カフェ1日使用权が与えられたが、結局いまだに行使されていない。昨年、第7期は世相を反映し「動物農場、あるいはトランプの時代の新しい友の会」の題で開催。好評の2会場制を維持し、津田大介、宮台真司を招いた時事放談、スクール主任講師陣による文化トークと多面的に2016年を総括した。今年は前年の路線を踏襲し時事ネタ満載の「国難突破総会、もしくは地獄」……って、もしかしてワンパターン化してる!?

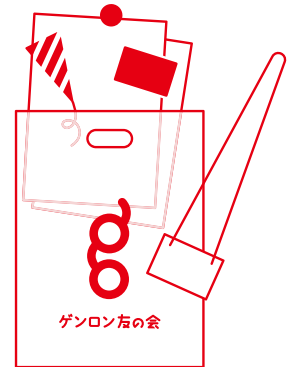
アクセス



ご案内・諸注意

受付時にお渡しした袋には次のものが同封されております。ご確認ください。

1. 名札
2. 名札フォルダー
3. プログラム(この冊子)
4. ワンドリンク引き替えバッジ
5. クラッカー
6. 『ゲンロン7』 幻の「手が汚れる帯」
7. 仮装大会投票シール
8. カフェイベント紹介チラシ



※ 開場時間内は、全会場入退場自由です。名札フォルダーが入退場パスとなります。

※ 会場では、立食ビュッフェとワンドリンクをご提供いたします。それらの料金は入場料に含まれています。同封のゲンロンカフェロゴのバッジと引き替えで一杯ドリンクを提供いたします。バッジの色は関係ありません。追加ドリンクはキャッシュオンで別途ご注文ください。

※ 飲食物の持ち込みはご遠慮ください。また飲食物の持ち出しもご遠慮ください。

※ プログラムの一部はネットで中継されます。また会場で撮影した動画・静止画は予告なく広告などで用いることがあります。撮影を承諾されないかたは別途ご相談ください。



⚠️ 手が汚れる帯とは……

12月刊行の最新刊『ゲンロン7』に巻かれるはずだった帯のこと。『ゲンロン6』のデザインと対になるよう白黒反転させたスタイリッシュなデザインにしたはずが、インクの乾きが悪くて触ると手が汚れてしまい、本も黒くなる欠陥品。原則破棄が決まったが、ここでそっとお配りして供養します。取扱注意。



第1会場 ゲンロンカフェ



photo: 丸尾隆一

開 場

14:30

15:00

トークショー1

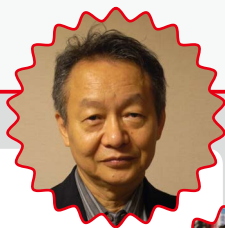
加藤典洋×大澤聡×東浩紀

1850/1930/2010

——『もうすぐやってくる 尊皇攘夷思想のために』

刊行記念座談会

加藤氏はゲンロンカフェ初登壇。2017年11月号の『群像』には、「私と公、文学と政治について」と題した東との対談が掲載されました。今回は『ゲンロン』の「現代日本の批評」シリーズでも大活躍の大澤氏も加わって、ゲンロン総会限定（外部への放送はありません!）の貴重なトークイベント!



15:30

16:00

16:30

17:00

乾杯&挨拶

東浩紀

数字で見るゲンロンのいまVI

——『ゲンロン0 観光客の哲学』刊行& 毎日出版文化賞受賞記念プレゼン

皆さんお待ちかね! ゲンロン代表の東による一風変わった年次報告。友の会会員数、中継チャンネル売上高など多様な報告に加え、SNSでは絶対に流せないゲンロンの黒歴史やウラ側もどどんと大発表。くれぐれもツイートしないように!



genron



photo: 丸尾隆一

寿司職人が来る!!

17:30

18:00

18:30

19:00

アートパフォーマンス

カオス*ラウンジ+磯村暖

毎年恒例のアートパフォーマンス。今年は新芸術校第2期で最優秀賞を受賞し、今年11月にワタリウム美術館内オン・サンデーズ地下書店で開催した個展『Good Neighbors』も話題となった磯村氏と、カオス*ラウンジのコラボレーション。必見です!

衣装大賞決定!!

今年の仮装テーマ:「国難突破」もしくは「地獄」

審査員による厳正な選考の結果、大賞を獲得された方にはカオス*ラウンジ梅沢和木氏による特製盾をプレゼント! これは欲しいゾ! ルール説明は→裏表紙

立食パーティー



参加者記念撮影



21:30

photo: 丸尾隆一



第2会場 五反田アトリエ

第3会場 ゲンロンオフィス

14:30

開 場



15:00

トークショー-2

榎木野衣×黒瀬陽平
「悪い場所」再論2017

——『震美術論』刊行記念インタビュー——

第25回吉田秀和賞受賞『後美術論』に続く、新たな美術史を紡ぎ出す画期的美術評論『震美術論』を刊行したばかりの榎木野衣氏。カオス・ラウンジの黒瀬陽平氏を聞き手に迎え、日本列島という「悪い場所」、西欧で生まれ発達した「美術」の歴史とこれからを再考。放送はありません、ゲンロン総会限定です！



17:00

ライブペインティング

藤城嘘

今年夏に五反田アトリエで開催した個展『ダストポップ』を成功させた、カオス・ラウンジの藤城嘘氏によるライブペインティング。「キャラクター」「記号」の曖昧さにこだわり続ける藤城氏の優しさや華麗さを兼ね備えたタッチを、ぜひ生でご覧ください！



18:30

乾杯&挨拶

第1会場のトークショーを 生中継で 放映!!

東浩紀

数字で見るゲンロンのいまVI
——『ゲンロン0 観光客の哲学』刊行& 毎日出版文化賞受賞記念プレゼン

19:30

トークショー-3

大森望×柳下毅一郎

大森望のSF喫茶 特別編

2017年海外SFが復活した!

——新訳『すばらしい新世界』『銀河の壺直し』& 『J・G・バラード短編全集』刊行記念対談

ゲンロンのイベントには2年ぶり2回目のご登壇、翻訳家の柳下毅一郎氏。2017年実は海外SFが大豊作だった!? 人気シリーズ「大森望のSF喫茶」特別編として、2017年のSFムーブメントを大総括! 年末年始に読む小説は、このイベントで決まるかも……



21:30



開 場

トークショー-1

第1会場のトークショーを 生中継で 放映!!

加藤典洋×大澤聡×
東浩紀

1850/1930/2010

——『もうすぐやってくる 尊皇攘夷思想のために』刊行記念座談会

マジック

ゲンロンマジックバー
クロスアップマジックショー
2017

約8年間プロマジシャンとして企業パーティーやイベントでパフォーマンスを披露していたものの、今年秋より突如ゲンロンで働くことになった新入社員、Holyうちによるマジックショー。ゲンロン就職時の面接で演じたマジックは、採用の決め手になったとか、ならなかったとか……



小松理虔さん
プロデュース

ゲンロン
日本酒バー
がオープン!

第1会場のトークショーを 生中継で 放映!!

乾杯&挨拶

東浩紀

数字で見る
ゲンロンのいまVI
——『ゲンロン0 観光客の哲学』刊行& 毎日出版文化賞受賞記念プレゼン

マジック

ゲンロンマジックバー
クロスアップマジックショー 2017



立食パーティ&ゲンロン日本酒バー



21:30 以降のスケジュールは次のページへ

第1会場 ゲンロンカフェ

21:30
22:00
22:30
23:00
23:30
24:00
24:30
25:00
25:30
26:00
26:30
27:00
27:30
28:00
28:30
29:00

クイズ

史上最強のゲンロンクイズ選手権2017

produced by テレビ朝日公認クイズ王

3度の飯よりクイズが好き、毎週のように全国各地に大会行脚、3年連続年間クイズ大会最多優勝記録を更新し、ついには地上波テレビ番組にもクイズ王として出演してしまったクイズ狂、弊社社員とQひさが送る本格クイズコーナー。優勝者には優勝盾+飲み放題券を差し上げます！ チーム戦で初心者も安心。



photo: gettingham



オークション

吉田雅史 (a.k.a. MC MA\$A\$HI)

presents ゲンロンヒップホップオークション

批評再生塾第1期総代として揺るぎない地位を築きあげた吉田雅史ことMC MA\$A\$HI。そんなわれらがMA\$A\$HIが華麗なライムとともにゲンロン秘蔵のあれこれを現金に変えてくれるすばらしいショータイム。吉田くんの報酬は歩合制です。



中締めのご挨拶
東浩紀

トークショー6

大山顕

ヴェンチャーリからテロリズムまで

——『スマホの写真論』刊行に向けて考えるラスベガス

『ゲンロンβ』の連載が大好評の写真家・大山顕氏が語るラスベガス。今年10月に起きた銃乱射事件の際、たまたま現場近くに居合わせたという大山氏が何を感じ、何を考えたのか。くれぐれもお見逃しなく！



トークショー7

津田大介×東浩紀

ニッポンの放談#3

2017年徹底総括！

おれたちはポピュリズムに勝てるのか

——『「ポスト真実」の時代』刊行記念対談

トランプ大統領就任に始まり、国内では森友・加計問題に揺れ、瞬間に「共謀罪」法案が成立。東京は豊洲移転問題が膠着状態で、迎えた秋の衆議院選挙では小池知事が希望の党を立ち上げるも、野党は大惨敗しレベルは崩壊する絶望の結果。このポピュリズムの地獄から這い出る術を、津田氏と東は見いだせるのか……



photo: 丸尾裕一



トークショー10

吉田雅史

MC MA\$A\$HIのヒップホップ教室

——『ラップは何を映しているのか』刊行記念講座

跳ね上がるビートに言葉を弾けさせる新進気鋭の批評家、吉田雅史ことMC MA\$A\$HIが、クリスマスイブに突入した五反田の眠れない夜を演出。まだまだ遊び足りない、まだまだ総会は終わらない……



閉会

第2会場 五反田アトリエ

第3会場 ゲンロンオフィス

21:30

トークショー 5

佐々木敦

ミニトーク

佐々木敦と

新しい小説について語ろう

——『新しい小説のために』刊行記念
トーク

22:00

22:30

23:00

23:30

批評再生塾の主任講師としてもお馴染み、批評家・佐々木敦氏による528ページの大著『新しい小説のために』の刊行記念トーク。ジャンルを貫通する多角的な視点で論じられた「まったく新しい小説論」と共に、佐々木氏はこれからについて何を語るのか!?



24:00

トークショー 8

さやわか

さやわか式☆

ベストハンドレッド2017

——『qtqt キューティーミュージーティー』

移籍&続巻刊行決定記念

余人の追随を許さない、尋常ならざる広く浅くで世間を眺めている男・さやわか氏による大人気企画! 文学、音楽、映画、アニメ、マンガ、ゲーム、演劇、ライブ、果てはスポーツに至るまで、ジャンルごった煮のあらゆるコンテンツから100個を選び、ランキング形式でひたすら語り倒します!



24:30

25:00

25:30

26:00

トークショー 9

さやわか×黒瀬陽平×
坂上秋成×大澤聡

さやわか式☆ベストハンドレッド2017
with 黒瀬陽平&坂上秋成 feat. 大澤聡
2017年とはなんだったのか?
すべてのサブカル批評が
ここに結集する!

——『1990年代論』『僕たちのインターネット史』『TYPE-MOONの軌跡』
刊行記念座談会

狂気の企画「さやわか式☆ベストハンドレッド」の熱狂に、黒瀬&坂上&大澤の三氏が途中乱入! すべてのサブカル批評の集大成として、一切の政治的配慮なく、各々の完全な情動に基づいて、体力の限界まで2017年を熱く語る! コレを聴かなきゃ年は越せない!?



29:00

閉会

トークショー 4

石戸諭×小松理虔

ゲンロン日本酒バーで語る
「ほんとうのこと」

——『リスクと生きる、死者と生きる』
刊行記念&『浜通り通信』刊行予定対談
足掛け3年、全50回の連載『浜通り通信』でずっと「震災復興」について掘り下げてきた小松氏と、マスメディアが報じる福島に疑問を抱き、単著『リスクと生きる、死者と生きる』で世間では語られないリアルな姿を見つめた石戸氏。今年9月にも対談した両氏が、改めて語りた「ほんとうのこと」とは? 特別な空間だからこそ生まれる、ここでしか聴けない言葉に耳を傾けてください。



レクリエーションや
ご歓談の場として
お使いください!

懇親会



全自動
麻雀卓
あります!



閉会

PICK UP

アートパフォーマンス

カオス*ラウンジ+磯村暖

このところ、「地獄」は危機を迎えている。「現実」の「地獄化」が進み、現実がどんどん地獄に近づいている。本来地獄とは、私たちが生きている現実の「映し」であり、私たちは、地獄をありありと思い浮かべることによって、現実を理解するという想像力の回路を育んできた。しかし、このまま地獄が負け続ければ、いずれ現実と見分けがつかなくなって、お払い箱になってしまう。がんばれ地獄！負けるな地獄！地獄から現実を見る、その回路を取り戻すために、カオス*ラウンジと磯村暖は、この2017年にふさわしい、アップデートされた地獄をお見せします。みなさまぜひ、新しい地獄にお越しください。(黒瀬陽平)

小松理虔さんプロデュース 「ゲンロン日本酒バー」

『ゲンロンβ』でお馴染み、いわきのアクティビスト・小松理虔氏がセレクトした、福島の美味しい日本酒が勢揃い。好きなお酒3種類が呑める日本酒チケット(¥1,000)を、第3会場にて販売！気に入ったお酒を3杯飲むのもよし、味比べするもよし。

福島の地酒があるのは第3会場だけ。ゆっくりと盃を交わしながら、対話と思索の時間を過ごしてみませんか？



小松理虔さん
photo: 丸尾隆一



¥1,000で
購入！



チケットを
ちぎって
交換！

史上最強のゲンロンクイズ選手権 2017

produced by テレビ朝日公認クイズ王

毎年恒例のゲンロンクイズ選手権。今年も総会テーマに合わせた問題が……！？

- クイズ大会の流れ**
- 1 即席のチームに分かれていただきます。チーム分けの方法は当日発表します。
 - 2 予選前半は筆答クイズ。スクリーンに映し出される問題に対して、チームみんなで相談して答えを出していただきます。正解したチームには、「(参加チーム数) - (正解チーム数)」点を加算。15問終了時に得点トップのチームが優勝！後半は逆転のチャンスも……？
 - 3 最後は決勝戦。昨日の友は今日の敵、優勝チームの味方同士で雌雄を決します。形式はもちろん早押しクイズ。すでに敗れたチームの方にも、賞品獲得のチャンスがあるかも……？ぜひ最後までおつきあいください！

賞品

1位

オリジナル優勝盾
+クイズ終了から閉会まで
飲み放題券



2位

クイズ終了から閉会まで
飲み放題券



その他の優勝チームメンバー
ワンドリンク無料券

and more...

プチ仮装でも
大丈夫！

仮装大会

テーマは「国難突破」もしくは「地獄」……って、どういうこと？皆さんの斬新かつアクロバティックなアイデアを期待しています！

※今年も更衣室のご用意はありません。どうしてもという方はお近くのスタッフまでご相談ください。

我こそは！という方は、**21時前**に第1会場：ゲンロンカフェにお越しください。
シール投票上位者のなかから、特別審査員の厳正なる選考により大賞を決定します！

投票方法

- 受付でみなさんにお配りする袋のなかに投票用シール(1人1枚)が入っています。
- 気に入った仮装のひとの名札にシールを貼らせてもらってください。名札に貼られたシールの数が得点となります。
- 家族や友人、チームで仮装される場合には、メンバー全員の得票数の合計を得点とします。

大賞受賞者には
カオス*ラウンジ
梅沢和木さん製作の
特製盾をプレゼント！



photo: 水津拓海 (rhythmsift)

